

# 3 学期中間考査 日本史B 問題

1、[ ]に入れるべき適語を選び、記号で記せ。また下線部の設問に答えよ。

戦国大名の代表とされる武田信玄(晴信)は、室町幕府のもとで甲斐の[ 1 ]を務めた武田家の長男であり、父・信虎のもとで国内は統一されており、①そのあとをついだ信玄は有利な立場といえた。それでも国内の武士の掌握は容易でなかった。②「甲州法度」とよばれる③自らの領国内のみで通用するきまりを制定したが、したがわない家臣も多かった。そこで、④家臣団掌握のためにすすめたのが、隣国信濃などへの侵略であった。また、駿河の今川攻めに際しては、⑤非情な手段で家臣団の統制をはかった。このようにして戦国最強ともいわれる家臣団を形成、1572年の[ 2 ]の戦いでは徳川家康を圧倒した。

戦国大名たちは、これまでの武士にくわえ、有力農民でもある地侍を家臣に組み入れ、かれらを有力家臣にあずける[ 3 ]制をとった。⑥家臣たちの収入額を銭に換算して把握するという[ 4 ]制をとり、それにみあった軍役を負担させた大名もいた。⑦城下町の整備も、家臣団統制の一環としてみることができる。また、富国強兵策の一環としての⑧経済政策も重視していた。

(ア)川中島 (イ)三方原 (ウ)長篠 (エ)石高 (オ)耕地 (カ)守護代 (キ)貫高 (ク)寄親寄子 (ケ)国司 (コ)守護

<設問>

①信玄はどのような形で信虎のあとをついだのか。正しいものを1つ選び記号で記せ。

- (ア)信虎が、信濃での戦いで戦死し、まだ幼い信玄があとをついだ。
- (イ)家臣らに対する恐怖政治ともいえるやり方に反発した家臣が信虎を殺害したため。
- (ウ)家臣が団結しないことに絶望した信虎が一方的に出家し、武田家を去ったため。
- (エ)信玄が、家臣にかつがれる形で、父信虎を追放し、当主となった。

②「甲州法度」のような規則には家臣団の対立と分裂を防ぐためにきまりが多く見られる。その例を示せ。

③このようなきまりを、一般的に何というか。解答欄の指示にしたがい、漢字二字で記せ。

④なぜこのことが、家臣団掌握に役立つと考えたのか。ビデオの中で山本勘助が信玄に伝えたと言われた考えを記せ。

⑤どのようにして家臣団を引き締めたのか、その非情なやり方を具体的に記せ。

⑥この収入額を知るため、戦国大名は検地を実施している。しかし、この検地は、家臣から土地台帳を提出させるなど、自己申告を基本としていた。このような検地の方法を何というか、解答欄の指示にしたがい漢字二字で記せ。

⑦越前の朝倉氏は家臣団掌握の工夫を、城下町一乗谷でみることができる。どのような工夫か。

⑧戦国大名がすすめた経済政策にかかわって、誤りを含むものを選び、記号で記せ。

- (ア)川に堤防を築くことによって、新たな耕地を開拓し、収穫を増やそうとした。
- (イ)領内の鉱山開発をすすめた。
- (ウ)領国内に関所を設け、収入を増やそうとした。
- (エ)撰銭令を発して、貨幣の流通を円滑にしようとした。

II、文中のく )は自分で考え、[ ]には語群から選び記号で、それぞれ適語を記せ。また下線部の設問に答えよ。

1560年、桶狭間の戦いで駿河の戦国大名[ 1 ]を破った尾張の織田信長は、①北の美濃へ進出、1568年には[ 2 ]を奉じて京都に入城、かれを將軍の位をつけた。信長は戦国大名を次々と撃破、さらに敵対的な態度をとった[ 3 ]を焼き討ちにするなど旧来の寺社勢力にも容赦ない態度をみせた。1573年には將軍を追放して[ 4 ]幕府をほろぼし、1575年には②長篠の戦いで武田軍に大勝、天下統一へと大きく歩を進めた。

他方、③堺に奉行所をおいて支配下に置くなど、先進地帯である近畿地方の經濟の掌握につとめた。さらに琵琶湖のほとりに④西洋の建築技術も取り入れた⑤壮大な[ 5 ]城を建て、その力を誇示した。1580年には全国の⑥一向宗の中心である石山本願寺を屈服させた。しかし、1582年部将[ 6 ]の裏切りにより京都本能寺でその生涯を終えた。

(ア)明智光秀 (イ)今川義元 (ウ)足利義政 (エ)足利義昭 (オ)東大寺 (カ)延暦寺 (キ)鎌倉 (ク)室町 (ケ)安土 (コ)伏見

<設問>

①美濃の齊藤氏を倒した信長は自らの目標を示す新たな印章を用いた。この印章に刻まれた文字を漢字4字で記せ。

②長篠の戦いにおいて、武田氏を打ち破る上で、非常に効果的に使ったとされる武器の名を記せ。

③堺の町について説明した以下の下線部に誤りを含むものを1つ選び、記号で記せ。

(ア)この町は、日宋貿易に拠点として、さらには南蛮諸国との貿易港として栄えた港町である

(イ)この町は、会合衆とよばれる有力町人の合議によって町政が運営されて、東洋のベニスとよばれた。

(ウ)この町の周囲には堀がめぐらされ、牢人を雇うなど、外敵の侵入に備えていた。

④西洋文化の流入にかかわる以下の文のうち誤りを含むものを1つ選び、記号で答えよ。

(ア)ヨーロッパとの交易は、1543年ポルトガル人が種子島に漂着したのをきっかけに開始された。

(イ)イエズス会の宣教師フランシスコ・ザビエルは、民衆への布教を中心に活動をすすめた。

(ウ)高山右近のような熱心な信者もいたが貿易上の利益から改宗したキリシタン大名も多かった。

(エ)貿易においては生糸がおもな輸出品で、日本人が奴隸として売られることもあった。

(オ)大友宗麟ら九州の三大名によって、ローマに派遣された四人の少年は現地の歓迎をうけた。

⑤この城下で行われたことで有名な、自由な商品販売を認める政策を何というか。

⑥一向宗の門徒の商工業者らが集住した一向宗の道場を中心に成立した都市を何というか。

Ⅲ、文中のく )は自分で考え、[ ]には語群から選び記号で、それぞれ適語を記せ。また下線部の設問に答えよ。

信長死後の混乱を素早く收拾したのが、羽柴(豊臣)秀吉である。[ 1 ]の戦いで信長の仇を討った秀吉は、1583年、信長の重臣[ 2 ]を賤ヶ岳の戦いで破り、信長の後継者としての地位を確固たるものにした。さらに秀吉は、朝廷との結びつきを強め、1585年には[ 3 ]の地位をえ、翌年には豊臣の姓も与えられた。1586年には朝廷の権威を利用して全国に[ 4 ]令という停戦命令を出し、これに違反したとして①九州の[ 5 ]を破り、1590年には関東の覇者[ 6 ]を滅ぼし、天下統一が完成した。その後、秀吉は明の征服をめざし、1592年②朝鮮出兵をおこなったが、失敗に終わった。

秀吉の財力は、[ 7 ]とよばれる直轄領からの年貢にとどまらず、③佐渡の金山なども手にいれ、貿易も奨励した。こうして獲得した財力をもとに、④大坂城などの巨大な城郭を建築した。なお、⑤この時代の文化をくA>文化と呼ぶ。

秀吉の死後、急速に力を伸ばしたのがくB>である。かれは秀吉家臣団の対立にも乗じ勢力を拡大、これに反発した[ 8 ]ら<sup>を</sup>くC>年の関ヶ原の戦いで破り、1603年朝廷から[ 9 ]に任命され、⑥江戸幕府を打ち立てた。2年後には、その地位を、その子に譲った。さらに1614～15年の大坂の役で[ 10 ]を倒し、戦乱の時代を終わらせた。

1615年、くD>を定め、これに違反する⑦大名を次々と⑧改易にするなど⑨厳しい姿勢で臨んだ。さらに、天皇や公家に対してはくE>を定めた。

(ア)長篠 (イ)山崎 (ウ)豊臣秀頼 (エ)伊達政宗 (オ)石田三成 (カ)北条氏政 (キ)柴田勝家 (ク)島津義久  
(ケ)関白 (コ)摂政 (サ)刀狩り (シ)征夷大將軍 (ス)惣無事 (セ)蔵入地 (ソ)天領 (タ)御料所

<設問>

①九州平定の途上、秀吉はキリスト教禁止の方針を打ち出した。その禁教政策にかかわって記した以下の文から誤りを含むものを1つ選び記号で記せ。

- (ア)キリシタン大名大村純忠が、所領の長崎をイエズス会へ寄進していたことに対し、危機感を持った。
- (イ)キリスト教徒による神社仏閣の破壊などにたいし、宗教勢力からの強い反発が見られた。
- (ウ)大名のキリスト教入信を許可制にする一方、バテレン追放令で宣教師の国外追放をはかった。
- (エ)1596年、キリスト教の宣教師や信者26人を長崎で処刑したことに見られるように、その禁教政策は徹底したものであった。

②この出兵について記した以下の文で、誤りを含むものを1つ選び、記号で記せ。

- (ア)この出兵に先立って、秀吉はインドのゴア、フィリピンのマニラ、台湾などに服属と入貢をもとめた。
- (イ)秀吉は中国の明を攻撃しようと考え、朝鮮に入貢と先導を命じたが、拒否された。
- (ウ)当初、日本側は鉄砲などで、準備が整っていなかった朝鮮側に勝利し、中国国境付近まで進出した。
- (エ)李舜臣率いる水軍の活躍、朝鮮民衆による義兵の抵抗、明軍の応援などによって日本軍は苦戦を強いられた。
- (オ)現地では休戦が実現したが、明側の国書の内容を不服とした秀吉は再度攻撃を命じた。これを文禄の役という。

③この金を用いて、秀吉が鑄造させた大型の金貨の名を選び、記号でこたえよ。

(ア)天正大判 (イ)永楽通宝 (ウ)慶長小判 (エ)寛永通宝 (オ)和同開珎

④(1)こうした巨大で豪華な城郭をつくらうとした軍事的用途以外の目的を記せ。

(2)こうした城郭の内部の屏風びょうぶやふすまふすまに描かれた金地きんじにあざやかな色彩しきさいの絵をなんというか。

⑤(1)この文化について記した以下の文中には必ず誤りが一つ含まれている。誤りを含んだ部分の記号を記せ。

この文化は、(ア)新興の権力者や(イ)豪商などの気風を反映、(ウ)宗教的色彩の強い、(エ)豪華絢爛たる内容を持っていた。

(2)現在の歌舞伎のもととなった、かぶき踊りをはじめた女性は誰か。

(3)簡素・閑寂を精神とする侘び茶の方式を完成させた堺の町人出身の人物の名を記せ。

⑥江戸幕府にかかわって、以下の説明文は幕府のどの役職について記したのか、役職名を選び、記号で記せ。

(1)非常時に設置される幕府の最高職。

(2)幕府財政と幕府の直轄領の監督といった官職。

(3)大名の監視に当たる官職

(4)朝廷の監察や、大坂城代とともに西国大名の監視にあたる官職。

(ア)大目付 (イ)目付 (ウ)側用人 (エ)町奉行 (オ)勘定奉行 (カ)寺社奉行 (キ)大老 (ク)老中 (ケ)若年寄 (コ)六波羅探題 (サ)京都守護職 (シ)京都所司代
---

⑦(1)大名などについて記した以下の文の空欄に適語をいれよ。

大名とは、将軍と主従関係を結んだ[ A ]石以上の石高をもつ武士を指し、それ未満の石高をもつ幕府直属の武士のうち、将軍に拝謁を許される武士を[ B ]と呼ぶ。なお、大名の所領を[ C ]とよぶ。

(2)大名は、A)親藩、B)譜代、C)外様 の3類型に分けることができる。それぞれについて説明した文を選び、記号で記せ。

(ア)石高は多いが、原則として幕府の仕事に就くことはなく、辺境に置かれることが多い。

(イ)幕府の要職をしめる事が多いが、石高は15万石以下の中小大名で、交通上の要所に置かれることが多い。

(ウ)将軍の親戚に当たる武士で、尾張・紀州・水戸の御三家などが含まれる。

⑧改易とは、大名をどのようなことを指すのか。簡潔に説明せよ

⑨(1)幕府の圧倒的な軍事力を背景に、厳しい処分で大名を統制するようなこの時期の政治の方法をなんというか。解答欄の指示にしたがって、漢字二字で記せ。

(2)3代将軍の時代に義務づけられた、大名が自分の支配地(国元)と江戸を1年単位で往復することを何というか。

(3)(2)は大名の財力を奪う目的も持っていた。それ以外に、幕府が大名の財力を奪うためにおこなった施策を記せ。

#### IV、[ ]に入れるべき適語を語群より選び記号で記せ。また下線部の設問に答えよ。

1582年以降、秀吉は、全国的規模で検地を実施した。検地は、土地の価値を米の収量で定め、1つの土地ごとに持ち主を確定し、その持ち主の名を登録し、年貢負担者として確定した。このため、寺院や貴族などの土地に対する権利は失われ、平安中期以来の[ 1 ]制は解消された。こうした結果から、秀吉は大名の力を米の収量の量で知ることができ、軍役などを課すことにしたのである。このような収量のまた、これにともなって、度量衡のさまざまな単位も統一された。

他方、1588年、秀吉は[ 2 ]令をだして農民の武器を没収、さらに1591年には[ 3 ]令をだし、さらに翌年には全国的戸口調査を行った。この結果、立場ごとに、住む場所、職業、社会での役割などを固定され、近世の身分制の枠組みが決まっていた。このような動きを[ 4 ]という。こうしたなかで、武士と農民という二つの側面を持っていた[ 5 ]は農村の指導者か、武士か、どちらかの道を選ばされることになった。

(ア)荘園公領 (イ)国人 (ウ)銭の高 (エ)惣無事 (オ)地侍 (カ)兵農分離 (キ)人掃 (ク)身分 (ケ)刀狩 (コ)検地
---

<設問>

(1)このとき、土地の持ち主として記されたのはどのような農民であったのか、記せ。

(2)それぞれの土地の持ち主としてはひとりの農民しか記されていない。この原則を何というか。